

株主のみなさまへ

# BUSINESS REPORT

**特集** ARチェックバルブの強みとこれから

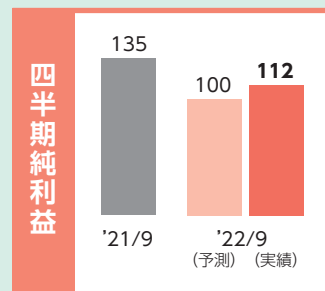
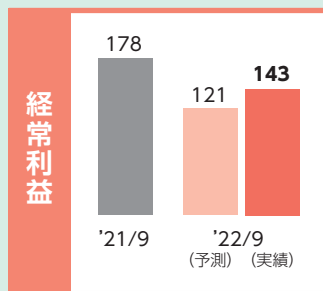
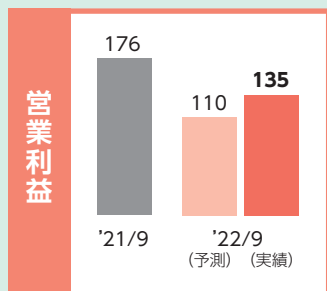
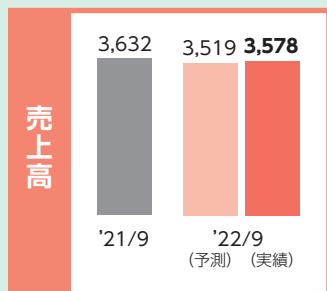

証券コード：東証スタンダード市場 5162

第53期 中間株主通信

2022.4.1 ▶ 2022.9.30

## 第53期 第2四半期 連結財務ハイライト

(単位:百万円)



### ごあいさつ

## 事業にとって活躍できるステージが広がってまいりました これからも新しい時代にあった朝日らしい価値を提案して出口をつかみます

第2四半期は、中国での新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンの影響及び自動車メーカーの減産影響を受け、自動車向け製品であるASA COLOR LEDなど車載用ゴム製品の受注減少が大きく影響し減収減益となりました。一方、医療用ゴム製品とRFIDタグ用ゴム製品の受注回復と卓球ラケット用ラバーの受注が大きく伸び、売上高と利益に貢献しています。これらにより、5月12日時点の予測より上回った実績となりました。

通期見通しは、当初の予測から変更していません。好調な製品群の傾向は変わらないものの、自動車市場の半導体不足の影響が見通しにくい状況が続いています。

今期の活動として、白河第二工場で医療製品の品質マネジメント規格であるISO13485の認証を取得しました。白河工場は福島県から医療機器製造業としての認可を受けており、このたびの認証取得で、ゴム単品だけでなく医療機器としての品質をご提供できる環境を整えることができました。お客様の期待にお応えできる

品質を提供できる工場へとのづくりの体制をさらに強化させていただきます。

新型コロナウイルスの感染症拡大により大きく変容した私たちの生活は、徐々にウィズコロナの最適な状態を模索し、再び成長のストーリーを歩み始めているように感じています。今年度は第13次中期経営計画の最終年度ですが、私たちの持つコア技術や対応力などお客様に満足していただけの力をさらに伸ばして、変化する市場やお客様の要求に応えていくことで、うれしいと感じていただけるよう全力で取り組んでまいります。

代表取締役社長

**渡邊 陽一郎**


# ARチェックバルブの強みとこれから

## 【ARチェックバルブ】

医療機器の回路やライフサイエンス関連機器や器具に組み込まれ、液体・気体の逆流を防止するバルブ(弁)として使用されます。自然滴下式で、チューブに取り付けるだけで使えます。特に、血液ろ過透析の透析回路における補液回路の逆止弁として、採用されています。

## 5つの特徴

- 01 安全安心の日本国内生産**  
市場では安価な海外製品がほとんどを占める中、ISOクラス7/USクラス10000相当の環境にて安全安心の日本国内で生産しています。
- 02 全数検査・厳格な管理体制**  
全数の正流量、開弁圧、気密性、耐圧性を測定し、品質保証した製品をお送りします。製品の履歴は常に管理しており、ロットごとの追跡が可能です。
- 03 医療に使える安全性**  
高圧蒸気滅菌、EOG滅菌、ガンマ線滅菌に対応しています。  
※安全性試験データ取得済み
- 04 安定した機能性・少ない経時変化**  
寸法変化を防止する  
アニール処理済みで提供します。
- 05 高い汎用性・小ロット対応**  
チューブ接続タイプで使いやすい形状。  
カスタムメイドも承ります。

2022年7月に

## 白河第二工場でISO13485の認証を取得しました

### 【ISO13485】

ISO13485は、「医療機器の安全性と品質の維持」をねらいとした国際規格です。医療機器や部品を決められた適正な仕組みで、設計・製造・監視・改善していることが要求されます。



白河第二工場 外観▲

### 担当者 インタビュー

生産本部 白河第二工場 大竹工場長

#### Q1 取得しようと考えたきっかけを教えてください。

医療製品の拡販活動は海外へと広がっていますが、海外では医療製品に特化した国際規格を持たないと交渉のテーブルにもつくことができません。工場として医療製品に特化したISO認証を取得し、「信頼性の向上」で事業の拡大を後押しできればと工場のメンバー全員で進めました。

#### Q2 ARチェックバルブという医療機器の部品を扱う工場として、今までと何が違いますか？

ARチェックバルブは医療機器としての安全性と有効性が保たれている事を保証する規格ISO13485を認証した事により規格に準じたルールに従って「ものづくり」を行い、さらにリスクを減らす改善を継続して進めていくこととなります。それがお客様への継続的な信頼へ繋がります。

#### Q3 認証取得後に工場運営上でどういったことをやっていきたいですか？

認証を取得するにあたり数多くのシステムを見直し、変更し、ブラッシュアップさせました。今後は工場のメンバー全員がその理解を深め、自分の仕事の重要性を認識し、活躍していけるような工場にしたいと思います。

生産本部 白河第二工場 品質管理グループ 生方グループ長

#### Q4 ISO13485とはどういう認証ですか？ ISO9001との違いを教えてください。

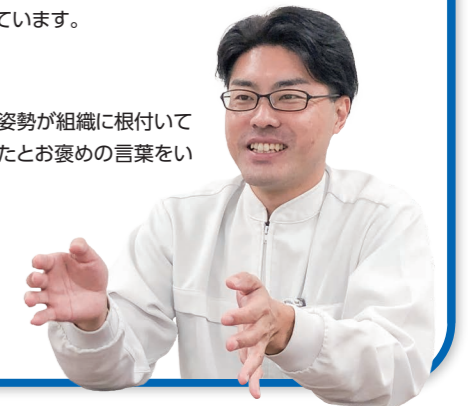
ISO9001は製造業をはじめ、多くの業種に対応した品質マネジメントシステムになりますが、ISO13485はISO9001をベースにして、医療機器を製造する上での安全性や品質を確保するために必要な要求事項が追加されています。

#### Q5 審査の際に褒められたこと、評価されたことはありますか？

自動車関連の業務が多くを占めることもあり、安全で質の高い製品の提供に対する意識、改善への姿勢が組織に根付いており、ISO13485に基づくシステム構築にも生かされ、丁寧につくり込みをされたことが確認できたとお褒めの言葉をいただきました。

#### Q6 取得にあたってどんな苦勞がありましたか？

ISO13485の仕組みを理解すること、これまでの運用方法の良いところも考慮しながら、要求事項を満たすための仕組みづくりにとっても苦勞しました。



## 今後の展望

医療業界のものづくり環境と品質管理体制を構築していることを世界中のお客様に認識いただきながら、医療品質を高めて事業拡大を加速させていきます。



## TOPIC 埼玉大学のワークショップでゴムの可能性を体験していただきました



10月6日に埼玉大学先端産業国際ラボラトリー主催の第49回ヘルスケア・イノベーション・ワークショップで講演と実習を実施しました。「ゴムの基礎とその応用」をテーマに講演を実施し、実習ではシリコンゴム製の粘土に実際に触れていただき、粘土遊びを通じて頭の中にあるアイデアを形にしようと、参加者全員が真剣に作品づくりに取り組んでいただきました。

当社では、「ありがとうプロジェクト委員会」を従業員有志で取り組んでおり、ゴムの無限の可能性を感じていただく活動を進めています。

### 株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 ..... 11,500,000株  
 発行済株式の総数 ..... 4,618,520株  
 株主数 ..... 3,287名

### 大株主 (2022年9月30日現在)

株主名	(株)	(%) <sup>*1</sup>
有限会社伊藤コーポレーション	477,500	10.5
佐藤尚美	228,700	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	222,528	4.9
株式会社東邦銀行	207,400	4.5
朝日ラバー従業員持株会	198,728	4.4

\*1 持株比率は自己株式(53,076株)を控除して計算しております。

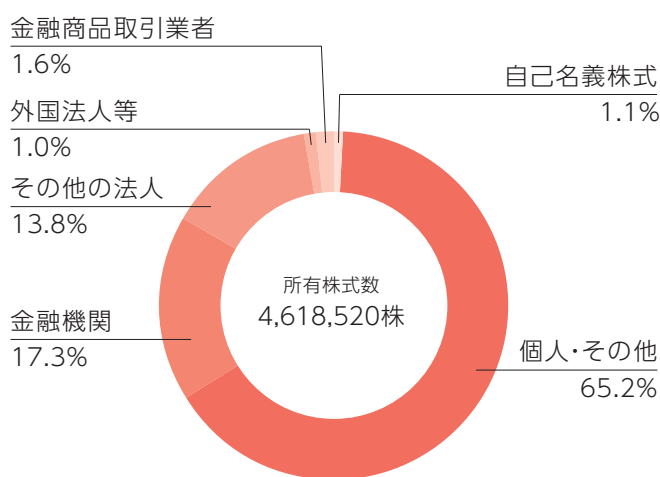
### 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
 期末配当金受領株主確定日 3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 9月30日  
 定時株主総会 毎年6月に開催  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部  
 (郵送先)〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 TEL: 0120-232-711(通話料無料)  
 上場証券取引所 東京証券取引所(スタンダード市場)  
 公告の方法 電子公告により行う  
 公告掲載URL  
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振込指定その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、上記テレホンセンターにお電話ください。

### 所有者別株式の分布状況 (2022年9月30日現在)



### 会社概要 (2022年9月30日現在)

商号 株式会社朝日ラバー (ASAHI RUBBER INC.)  
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>  
 所在地 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2  
 設立 1976年6月(創業1970年5月)  
 資本金 5億1,687万円  
 証券コード 東証スタンダード市場 5162  
 正社員数 315名  
 主な業務内容 工業用ゴム製品の製造・販売  
 主な事業所 本社: 埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2  
 大阪営業所/名古屋営業所/福島工場/  
 第二福島工場/白河工場/白河第二工場  
 役員  
 取締役会長 横山 林吉  
 代表取締役社長 渡邊 陽一郎  
 取締役 田崎 益次  
 取締役 滝田 充  
 取締役(監査等委員) 高木 和久  
 取締役(監査等委員)(社外) 馬場 正治  
 取締役(監査等委員)(社外) 筑紫 勝磨